

2025年12月17日
大東建託株式会社

街の住みこちランキング特別集計

街の幸福度 & 住み続けたい街ランキング2025 <佐賀県版> ランキング発表

大東建託株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 CEO：竹内啓）は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の幸福度ランキング2025 <佐賀県版>」「いい部屋ネット 住み続けたい街ランキング2025 <佐賀県版>」として集計しました。

「いい部屋ネット 街の幸福度ランキング2025<佐賀県版>」主なポイント

街の幸福度のトップ2は2年連続で、1位佐賀市、2位唐津市。3位^{たくし}多久市。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	1位	佐賀市	65.1	66.6	1,482
2位	2位	唐津市	58.4	65.5	604
3位	-	多久市	57.7	65.4	98
4位	6位	嬉野市	56.8	65.3	116
5位	3位	鳥栖市	56.7	65.3	512
6位	4位	武雄市	55.8	65.1	239
7位	5位	杵島郡江北町	55.7	65.1	55
8位	8位	三養基郡みやき町	55.4	65.0	119
9位	-	三養基郡上峰町	54.6	64.9	63

回答者数 4,623名

○ 2年連続で佐賀市が1位

佐賀市が2年連続で1位に輝きました。2位も2年連続で唐津市、3位は去年は偏差値50未満で順位非公開だった多久市です。トップ9内では、9位に三養基郡上峰町がランクイン、去年は偏差値50未満で順位非公開だった自治体です。

※「街の幸福度」は、2021～2025年の5年分の回答を累積して集計しています。各自治体の累計人数が50名以上に満たない場合は、2020年、さらに必要に応じて2019年の回答も加えています。

※偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が平均値からどの程度隔たっているのかを示したものです。偏差値が同じで順位が異なる場合、小数点2位以下が異なります。

「いい部屋ネット 住み続けたい街ランキング2025 <佐賀県版>」主なポイント

住み続けたい街の1位は5年連続で三養基郡基山町。2位は3年連続で小城市。3位杵島郡白石町。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	1位	三養基郡基山町	70.8	62.9	118
2位	2位	小城市	60.7	59.7	277
3位	7位	杵島郡白石町	58.5	58.9	70
4位	3位	佐賀市	58.0	58.8	1,482
5位	4位	唐津市	56.0	58.1	604
6位	6位	鳥栖市	54.0	57.5	512
7位	9位	武雄市	52.6	57.0	239

回答者数 4,609名

○ 三養基郡基山町が5年連続で1位

1位は5年連続で三養基郡基山町で、唯一偏差値70台の高い評価を得ています。2位は、3年連続で小城市です。3位は杵島郡白石町で、昨年7位から順位を上げてトップ3入りしています。トップ3の内2つは、郡部に属する「町」という結果になっています。

※「住み続けたい街」は、2021～2025年の5年分を基本としています。人数が規定に満たない場合は、2020年の回答のみを加えて集計しています。なお、「住み続けたい街」については2019年のデータはありません。

WEBサイトでは上位にランクインした自治体や居住者のコメントも紹介していますので、併せてご参照ください。

「街の幸福度」「街に誇りがある」の両ランキングは2021年に初めて発表し、今年で5回目です。「住み続けたい街」「街に愛着がある」の両ランキングは、一部のエリア（首都圏版・関西版・全国版のみ）を2020年に発表しましたが、47都道府県別の発表は2021年からで、今年で5回目です。詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト（<https://www.eheya.net/sumicoco/>）または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト（<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>）をご参照ください。

＜詳細データについて＞

各自治体には、幸福度や住み続けたい等の項目に加えて、母体調査である「街の住みこち & 住みたい街ランキング」から回答者のコメントや住みこちに關する47項目の設問の評価などを記載した詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、本リリース2ページ目記載の問い合わせ先までご連絡ください。

街の幸福度&住み続けたい街ランキング<TOP5> & 各種ランキング順位

街の幸福度	幸福度 順位	昨年 順位	自治体名	幸福度		住み続けたい			誇りが ある	愛着が ある	住み こころ	住み たい	回答数
				偏差値	評点	順位	偏差値	評点					
	1位	1位	佐賀市	65.1	66.6	4位	58.0	58.8	2位	3位	4位	2位	1,482
	2位	2位	唐津市	58.4	65.5	5位	56.0	58.1	1位	2位	10位	-	604
	3位	-	多久市	57.7	65.4	-	-	-	-	-	-	-	98
	4位	6位	嬉野市	56.8	65.3	-	-	-	5位	-	9位	-	116
	5位	3位	鳥栖市	56.7	65.3	6位	54.0	57.5	9位	9位	1位	4位	512

住み続け たい街	住み続け たい順位	昨年 順位	自治体名	住み続けたい		幸福度			誇りが ある	愛着が ある	住み こころ	住み たい	回答数
				偏差値	評点	順位	偏差値	評点					
	1位	1位	三養基郡基山町	70.8	62.9	-	-	-	6位	4位	3位	-	118
	2位	2位	小城市	60.7	59.7	-	-	-	8位	6位	6位	-	277
	3位	7位	杵島郡白石町	58.5	58.9	-	-	-	3位	1位	-	-	70
	4位	3位	佐賀市	58.0	58.8	1位	65.1	66.6	2位	3位	4位	2位	1,482
	5位	4位	唐津市	56.0	58.1	2位	58.4	65.5	1位	2位	10位	-	604

- ※ 幸福度の評点は、「全体としてみて、あなたは現在、幸せですか、あるいは不幸せですか」という設問に対して、1点（非常に不幸）から10点（非常に幸福）までの10段階で評価してもらい、その回答の平均値を10倍して、100点満点に換算してランキングを作成しています。
- ※ 住み続けたい街の評点は、「今住んでいる街に、ずっと住んでいたいと思う」という設問に対して、そう思う：100点、どちらかと言えばそう思う：75点、どちらでもない：50点、どちらかと言えばそう思わない：25点、そう思わない：0点の5段階で評価してもらい、その回答の平均値でランキングを作成しています。
- ※ 街の幸福度・住み続けたい・街に誇りがある・街に愛着があるの項目で順位が「-」と表示されている場合は、偏差値50未満を意味します。
- ※ 住みこころ、住みたいの順位は、WEBサイトで発表している順位までを掲載し、それ以降の順位となる場合は「-」と表示しています。

調査概要

- ◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニターに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
- ◇回答者 佐賀県居住の20歳以上の男女、2021年～2025年（一部の回答のみ2020年・2019年を追加）合計4,623名を対象に集計。
 [男女比] 男性44.0%：女性56.0%
 [未既婚] 未婚39.6%：既婚60.4% [子ども] なし41.3%：あり58.7%
 [世代比] 20歳代15.8%、30歳代24.3%、40歳代24.6%、50歳代19.3%、60歳代12.2%、70歳代3.8%
- ◇調査期間 2025年2月21日（金）～3月10日（月）：2025年調査（回答者数：1,163名）
 2024年2月21日（水）～3月14日（木）：2024年調査（回答者数：853名）
 2023年2月17日（金）～3月15日（水）：2023年調査（回答者数：988名）
 2022年3月 8日（火）～3月29日（火）：2022年調査（回答者数：949名）
 2021年3月17日（水）～3月30日（火）：2021年調査（回答者数：628名）
 2020年3月17日（火）～4月 3日（金）：2020年調査（回答者数：28名 ※一部の回答のみ使用）
 2019年3月26日（火）～4月 8日（月）：2019年調査（回答者数：14名 ※一部の回答のみ使用）
 計4,623名
- ◇調査体制 調査企画・設問設計・分析：大東建託賃貸未来研究所 宗 健（フェロー）、調査票配布回収：株式会社マクロミル
- ◇回答方法 街の幸福度ランキングは、「全体としてみて、あなたは現在、幸せですか、あるいは不幸せですか」に対して、1点（非常に不幸）から10点（非常に幸福）までの10段階で評価してもらい、その回答の平均値を10倍して、100点満点に換算。
 住み続けたい街ランキングは、「今住んでいる街に、ずっと住んでいたいと思う」に対して、「そう思う」：100点から「そう思わない」：0点までの5段階評価をしてもらい、その回答の平均値で作成。「誇りがある」「愛着がある」も「住み続けたい街ランキング」と同様の方法で作成。

■解説者プロフィール



宗 健（そう けん）

麗澤大学教授 博士（社会工学・筑波大学） ITストラテジスト
大東建託株式会社 賃貸未来研究所 フェロー

1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長、2018年7月大東建託株式会社賃貸未来研究所長、2020年4月AI-DXラボ所長（兼担）、2021年4月麗澤大学客員教授を経て、2023年4月より麗澤大学教授、大東建託株式会社賃貸未来研究所フェロー。

- ※ 本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに掲載するなどの行為を禁止します。
- ※ 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 街の幸福度&住み続けたい街ランキング2025<佐賀県版>」と出所の表記をお願いします。
- ※ 学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。
- ※ 「住みこころランキング」WEBサイトでは、「住みこころ」と街づくりに関する学術論文や調査データの解説記事を掲載しています。詳細につきましては、WEBサイトをご覧ください。

【お問い合わせ先】 大東建託株式会社 賃貸未来研究所 〒108-8211 東京都港区港南2-16-1

TEL | 03-6718-9340 / E-mail | mirai-ken@kentak.co.jp